

アフリカの JICA 研修員が 福井型教育を学びます！

国際協力機構北陸センター(JICA 北陸)は、福井大学連合教職大学院の協力の下、「授業研究による教育の質的向上コース」を実施します。本研修では、日本独自の学校文化・教師文化である「授業研究」のあり方を学びます。今回参加する研修員は、アフリカ8か国、ルワンダ、マラウイ、エチオピア、ガーナ、タンザニア、ザンビア、ウガンダ、エジプトから合計12名が参加予定です。研修員はそれぞれの国で教育行政官として教員研修や教員養成研修に携わっている方々です。

本研修は、一昨年スタートし今年度が3回目。福井大学連合教職大学院が長年取り組んできた、学校や地域を超えて実践と研究を共有する「ラウンドテーブル」の手法を活用し、各国の教育現場の情報を交換しながら、教員の指導力向上、授業改善のために出来ることを考え、アフリカ圏の教育の質向上を支援します。

**本研修につきまして、日程表をご確認の上、当日の取材・報道方、宜しく願
いいたします！**

【開講式】

日時 2018年11月26日(月)15:00~15:15

会場 福井大学文京キャンパス 総合研究棟V(教育系1号館)
コラボレーションホール

詳しい日程につきましては、添付資料をご覧ください。

なお、研修時間・実施場所は変更になる可能性がありますので、必ず事前にご連絡ください。

特に、学校見学のプログラムについては事前連絡が必要となりますので、必ず以下問い合わせ先までご連絡ください。

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでいます。
本案件は、SDGs 目標4の“質の高い教育をみんなに”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



別添: 日程表

【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センターJICA 北陸 担当: 平田
TEL 076-233-5931 e-mail: Hirata.Yukari.2@jica.go.jp